

平成18年度 和歌山県文化功労賞

きゅう ば のり まさ
久 馬 規 正

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県岩出市

生 年：昭和5年

■現在

茶道家

社団法人表千家同門会和歌山県支部参与

◎業績及び経歴

昭和5年、根来村(現：岩出市)に生まれる。

大阪府立大学在学中の昭和25年より茶道を始め、
菌部桃隣・連峰両宗匠父子に師事する。

大学卒業後、獣医師として和歌山市役所に勤め
ながら、茶道に日々研鑽を重ねる。

昭和30年、表千家同門会和歌山県支部の発足に
参画し支部理事など要職を歴任、昭和50年の社団
法人化に伴い支部事務長に就任し、会の発展に努
める。

従来、和歌山市内に限られていたイベントを県
内全域に拡大するとともに、昭和54年と平成10年
の2度にわたる同門会全国大会の開催、また、平
成6年7月に開幕した世界リゾート博覧会では、
お茶会を開催し海外貴賓の方々にお手前を披露す
るなど、同門会の中心として活躍する。

さらに、平成11年から今日まで参与として後継
者の育成と茶道文化の保存、普及に貢献している。

「心の時代」といわれる今日、紀州藩祖徳川頼
宣公の時代から和歌山県と大変つながりが深い表
千家茶道を通じて、本県の文化振興に大きく寄与
された功績は多大である。

■主な表彰歴等

平成12年 和歌山県知事表彰

平成14年 和歌山市文化功労賞